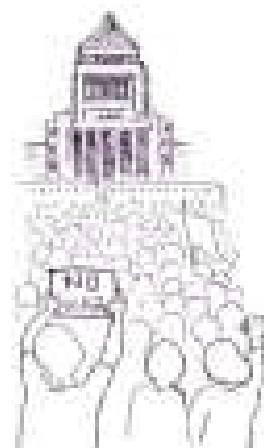


学習会のご案内

11月18日(水曜日)18時～

神戸学生青年センター(ホール)にて



「平和と社会保障、雇用・労働

— 憲法9条と25条破壊同時進行

の現状から—」講師 井口克郎さん

神戸大学人間発達環境学研究科講師

主催：神戸大学教職員九条の会

講師から： 集団的自衛権をめぐる政府の動向が注目されている。憲法9条の実質改憲が進行中、並行して市民の基本的人権の中核である憲法25条(生存権、生活権、健康権など)の実質改憲が進められている。2012年に成立した「社会保障制度改革推進法」は、社会保障の国家責任という社会保障の理念・原理を根本から転換し、社会保障の機能や責任を家族や近隣住民に求めていくものである。

また、労働分野においても非正規・正規雇用に跨る不安定就労が深刻化し、市民の疲弊、言論や運動の停滞につながっていると考えられる。その意味で現在の局面は、恒久平和主義の否定と基本的人権解体の同時進行(=福祉国家から軍事国家へ)の流れに歯止めをかけるにあたり正念場にあると言える。人間の発達の基盤である基本的人権としての社会保障や働き方のルールの問題から、真の平和に向けた課題について考えてみたい。

入場無料。どなたでも入れます

